

NOSAI 高知

2022
新年号
第31号



新年のご挨拶

特集 年男・年女

年男・年女の方々に一年の抱負を書いていただきました。

食べてみんかえ 揚げナスのネギ味噌かけ

佐川町 横畠さん夫妻

備えの種をまこう。 

セーフティネットとして

経営安定に寄与



組合長理事
森岡 敬雄

新年明けましておめでとうござ
います。

組合員の皆さまには、健やかに

新春を迎えたことと、お慶び
申し上げます。

ご承知のとおり、世界中で猛威
を振るつて新型コロナウイル
ス感染症の影響は、人々の日常に
大きな制約を課しています。最近
は日々の生活を取り戻しつつあり

ますが、経済の落ち込みは農業の
分野においても例外ではなく、農
産物需要の減少による農業経営へ
の影響が深刻化しています。ま
た、台風、豪雨等の自然災害によ
る甚大な被害が発生しており、本
県においても昨年は長雨による水
稻の倒伏、発芽、ハウスの冠水等
の被害が発生しました。

このような事態に対し、我々農
業共済団体は、農業者の早期の經
営再開・営農継続に向け、収入保
険のつなぎ融資による迅速な資金
対応及び損失の補填、並びに農業
共済制度による共済金の早期支払
いに取り組んでいるところです。

これからも我々 NOSAI
は、収入保険事業・農業共済事
業の両輪により、組合員の皆さ
まのセーフティネットとして基
幹的な役割を果たし、皆さまの
経営安定に寄与できるよう、役
職員一丸となつて努力してまい
ります。

今後とも、組合員の皆さまの
ご理解とご協力を賜りますよう
お願い申し上げますとともに、
皆さまのご健勝とご発展を祈念
いたしまして、年頭のご挨拶と
させていただきます。

組合長 森岡 敬雄
副組合長 宮地 章一
理事 上岡 進
清藤 真司
二宮 明男
野島 ひとみ
楠瀬 博彦
野中 清文
池田 修
大野 彰
明神 健夫
福永 早苗
中島 一郎
西山 成彦
久保 元和
藤田 一夫
樋口 寛



2022 年男・年女



新年明けましておめでとうございます。
2022年は、「寅年」です。寅年生まれには、
前向きでチャレンジ精神が強く、しっかりとした
性格の方が多いと言われています。
そんな寅年生まれの5人の年男・年女の方々に
2022年の抱負をお聞きしました。



コロナを倒し
旅行に行く！

ながもり たかお
長森 譲夫さん
(四万十町)
昭和13年生まれ



コロナの終息
健康である事

なかの ときひろ
中野 刻光さん
(安田町)
昭和61年生まれ



貯
蓄



子育てと仕事を
がんばる！

みやざき ひろゆき
宮崎 博之さん
(土佐市)
昭和37年生まれ



おかもと
岡本 のぞみさん
(南国市)
昭和61年生まれ



ながの なつき
永野 菜月さん
(四万十市)
平成10年生まれ

青色申告を始めましょう！

収入保険加入者の皆さんへ

NOSAIでは、青色申告を行う農業者を対象に、幅広く農業者の収入全体を補償する収入保険制度を取り扱っています。収入保険へは、「正規の簿記」「簡易な方式」のいずれであつても、1年分の青色申告実績があればご加入いただけます。

1. 青色申告のメリットは？

・最大65万円の控除

「青色申告特別控除」として、「正規の簿記」の場合は最高65万円、「簡易な方式」の場合は最高10万円を所得から控除できます。

2. 青色申告を始めるには？

新たに青色申告を始めるには、個人の場合、令和4年3月15日までに「所得税の青色申告承認申請書」を管轄の税務署に提出する必要があります。この申請を行えば、令和4年分の所得から青色申告を行うことができます（申告時期は令和5年2～3月です）。詳しくは管轄の税務署にお尋ねください。また、簿記記帳に關しては、JA、農業会議、青色申告会までお問い合わせください。

・経営状況の把握、信用確保

帳簿をつけることで、自らの経営状況をつかみやすくなるとともに、金融機関からの信用を得やすいといった経営上のメリットも出てきます。

1. 受取保険金の見積・青色申告への計上のお願い

2. 必要書類の提出のお願い

収入保険で受け取る保険金や特約補てん金（積立部分から支払われる補てん金）は保険期間終了後の令和3年の税申告後に支払われますが、支

保険金のうち国庫補助相当分は、保険期間の収入として申告しなければなりません。

- ・所得税の確定申告書B第1表
- ・「所得税青色申告決算書（農業所得用）」の損益計算書
- ・「所得税青色申告決算書（農業所得用）」と同時に提出

- ・「所得税青色申告決算書（農業所得用）」がある場合はその準備を早めにすすめていただき
- ・棚卸や事業消費が発生する場合

は令和3年の収入が確定しましたら、NOSAI職員が保険金等算出のお手伝いをします。

- ・帳簿等

は令和4年分の青色申告実績があれば、令和6年1月からの収入保険に加入できます。



農作物共済

令和4年産からは 全相殺方式に加入しましょう!



加入の仕方 その①

J Aで乾燥調製を行っている方、他の農業者又は糀すり業者に乾燥や糀すり等を依頼している方は、計量結果によって充実した補償を受けられます。

→ 計量結果の証明書が必要となります。

加入の仕方 その②

令和4年産から、ご自身で乾燥調製を行っている方は白色申告書類に記載された販売金額・販売数量を用いて加入できるようになりました。

どなたでも全相殺方式に加入できます。

→必要な書類 ① 白色申告の収支内訳書の販売金額など
② 税務申告に用いる帳簿の『米の収穫日ごとの収穫量』

収穫量の記帳など、帳簿の準備を進めましょう！

全相殺方式のメリットは？



●半相殺方式より補償が手厚く、損害査定が明確です！

- ・1割超の減収から支払われ、最高で平年収量の9割まで補償されます。
- ・損害査定は、損害評価員による現地評価ではなく、出荷資料やご自分が記帳した帳簿の収穫量により行うため明確です。

●ほ場ごとの補償にも対応できます！

- ・わずかな掛金負担で、ほ場ごとに大きな被害（半損以上の被害）があった場合、一筆ごとに補償する特約を付けられます。

●補償割合を低くすることなどで、掛金負担を抑えられます。



青色申告の方は、収入保険がおすすめ!!

詳しくは、お近くの支所・事業所までご連絡ください。



小損害実損てん補特約～30万円までを満額カバーします～

近年落雷や大雨による瓦の破損や雨漏りなどの建物被害が増えています。

そんなリスクに備えて特約を付けてみませんか？



【総合共済支払例】

再取得価額(評価額)3,000万円の住宅に
総合共済1,000万円で加入されている場合

NOSAIがお支払いする金額

台風で瓦が破損
25万円の損害



特約なし
掛金31,100円

8万円

特約あり
掛金35,070円
※掛金に3,970円加算

25万円

特約を付けた方の声

実際に特約を付けて加入していただいている方の中で
共済金を受け取った方に特約についてお伺いしました。

土佐清水市
みねもと こうじ
峯本 幸治さん



家具の加入額が満額ではなかったので、特約を勧められて去年から加入了。その後の年に落雷の被害があり、特約に入れてなければ半分以下の共済金の支払いでしたが、特約のおかげで満額支払われました。加入していく良かったと思います。

南国市
はら ひろあき
原 弘昭さん



加入額が満額ではないということで、特約を勧められて加入了。入ってなければ4割くらいしか支払いがなかったそうですが、特約のおかげで満額受け取ることができました。掛金も安いので勧められた時に加入していく良かったです。

土佐町
にしみね みちたか
西峯 道孝さん



親の代から加入しており、自分の代になって特約に加入しました。特に意識はしていませんでしたが実際に被害があり、修理費用の支払いを受けられたので加入しておいて良かったと思いました。建物が木造なので台風が何度もある場合に雨漏りや風害の心配がありましたが、今は安心しています。

- ◎ 共済金額が**1,000万円以上**の建物火災・総合共済加入者が対象です。
- ◎ 詳しくは、お近くの支所・事業所までご連絡ください。

水稻共済細目書異動申告票・ 加入申込書の提出について

まもなく「水稻共済細目書異動申告票」（以下、異動申告票）の受付時期となります。異動申告票の配布方法はお住まいの市町村によつて異なりますが、個人への送付または各地域農業再生協議会等との面談による受付となります。

お配りする異動申告票には昨年（令和3年産）の作付状況を記載していますので、お手元に届きましたら、令和4年産の作付予定を異動申告票の筆ごとに記入、押印の上、異動申告票配布時にお知らせする期限までに組合まで提出してくださいます。ようお願いします。また、面談で受付を行つている市町村につきましては、受付時に令和4年産の作付予定の申告をお願いします。

冬季の寒害にご注意ください

平成30年、令和3年には寒害によりナスを中心とした農作物の被害が発生しています。損傷の発生を防止するため被覆材の多重化や加温設備による対策をお願いします。また、急激な寒波の襲来に備え、普段から加温設備等の点検をおすすめします。

え、普段から加温設備等の点検をおすすめします。
※ 加温設備の設置状況及び二重被覆の実施状況によつては、共済金支払が免責となる基準を設けております。詳しくは、お近くの支所・事業所までお問い合わせください。

引受未実施の果樹・農作物の保険ニーズ調査について

近年、地震や台風、集中豪雨など、想像を超える大きな被害が全国各地で頻発しています。こうした災害への備えとして、より多くの農家の経営支援を行うため、本県で引受を実施している果樹や農産物についても、栽培者の方々から保険の必要性（ニーズ）に対する意見をお伺いしています。

回答方法は当組合ホームページ（<http://www.nosai-kochi.or.jp>）のトップページから移動できる「未実施品目保険ニーズ調査」の画面に詳細を掲載しています。内容をご確認の上、ご回答をお願いします。

農機具 購買します。

今回も新しい使用者を探している農機具を紹介します。希望価格欄に記載の価格での譲り受けを希望される方は、1月27日までに本所の広報担当者（☎ 088・856・6550）へ連絡をお願いします。1月28日以降、出品者様から希望者様へご連絡いたします。締切日以降、2週間以内に連絡がない場合は、選定されなかつたものとなります。選定に外れた場合の通知・連絡などは行いません。※NOSAIは紹介のお手伝いのみを行い、交渉の仲介は行いませんので、ご了承ください。



メーカー / クボタ
型式 / L1-215
市町村 / 土佐清水市
年式 / 不明
動作確認 / 済
価格 / 35万円
備考 / 使用年数 25年
取りに来てください



メーカー / ソーワテクニカ
型式 / KH-80ETDG-60
市町村 / 土佐市
動作確認 / 済
価格 / 要相談
備考 / 使用年数3~4年
80cm 角形タイプ



メーカー / ササオカ
型式 / SRT700
市町村 / 土佐市
年式 / 10年
動作確認 / 済
価格 / 要相談
備考 / 使用年数 10年

紹介希望申し込みをメールでも受付します。下記のメールアドレスに①氏名、②希望農機具、③電話番号、④お住まいの市町村を明記して送信してください。
アドレス:kouhou@nosai-kochi.or.jp

使っていない農機具はありませんか？譲り渡しを希望される方は、お近くの支所・事業所までご連絡ください。



特集 高知の花いろいろ

温暖な気候で日照時間が長い高知県では、立地条件の良さを活用して、様々な花きが育てられています。今回はそんな色とりどりの花々を、生産者さんに魅力と共にご紹介していただきます。



胡蝶蘭



胡蝶蘭の栽培を始めたのは父親で、10年前に後を継いでハウスを増設しました。花茎が美しいことや、水差しでも長持ちして長く楽しめることが魅力です。

オールシーズン切り花のみの出荷で、ホワイト・ピンク・イエローの3色、約15種類の胡蝶蘭を栽培しています。年間を通じて出荷できるよう作業量を調整しています。品質向上を目指して頑張っていきたいです。

安芸市

かみやま せいこう
上山 誠孝さん (60)



オキシペタラム(ブルースター)



もともと花が好きで、約30年前からオキシペタラムを栽培しています。それ以前は両親と一緒にナスやカスミソウ、スターチスも栽培していました。育種が好きで取り組んでいますが、苦労して新しい品種ができた時はやっぱり嬉しいですね。

現在はイオンビームを用いた新しい改良に取り組んでいます。試作品ができたところなので、これから安定生産できるように取り組んでいきたいです。

芸西村

たにおか しょうぞう
谷岡 祥造さん (73)



グロリオサ



元は漁師でしたが、20年前に息子の希望や友人の勧めもあって花き農家になりました。主に出荷している「サザンレッド」は、赤い花弁に黄色い縁取りがあって色のバランスが良く、2メートル以上育つ凜とした立ち姿が美しいです。

決められた規格の花が「三里ブランド」として都市部や外国へ出荷されるので、他の農家さんと一緒に高品質なブランドを守っていけるよう頑張ります。また、来年から孫も手伝ってくれる予定なので、一緒に働くのが楽しみです。

高知市

ほりの まさひろ
堀野 正博さん (70)



ユリ



約30年前に義理の兄に勧められて、ユリ栽培を始めました。就農当初はユリ以外の花きや野菜も栽培していましたが、現在はオリエンタル系ユリの「カサブランカ」を中心に10品種以上を手掛けています。

ユリの魅力は、豪華で美しい見た目と香りのよさです。早めに花粉を取り除いて時々水を変えてもらうことで、きれいに保つことができます。今後は現状の規模を維持しつつ、高品質のユリが作れるよう取り組みたいです。

中土佐町

さてけ あきひろ
佐竹 明広さん (60)



カスミソウ



7年前に大阪から帰省し、ユリの栽培をしていた実家を継いで就農しました。カスミソウは今年から栽培を始めたので、新しい発見を楽しみながら育てていきたいです。

初めて栽培する品目なので不安な面もありましたが、収入保険に加入しているおかげで思い切って品目変更を決断できました。今後は、今の規模を長く維持できるようにしていきたいです。

黒潮町

のむら ともあき
野村 智昭さん (38)



だいすき♡

元気が一番。
いつかは一緒に
お酒も飲みたいな。

おじいちゃん、
おばあちゃんより



▲左から和人さん、文代さん



▲左から茜里ちゃん、晴翔くん

四万十町
やまなか
祖父 山中 和人さん(61)
祖母 文代さん(58)
孫 晴翔くん(4)
孫 茜里ちゃん(1)

四万十町で息子さんと養豚業を営む和人さん夫妻。いつも元気な2人のお孫さんは、砂場で遊ぶのが大好きで、晴翔くんは「休みの日におじいちゃんおばあちゃんの家へお泊りに行くのが楽しみ！」と話してくれました。

揚げナスのネギ味噌かけ



●材料(4人前)

ナス 8本
長ネギみじん切り 1本

【練り味噌】	
味噌	80g
酒	大さじ1
水	大さじ3
砂糖	30g
みりん	大さじ1

●作り方

- 鍋に[A]を入れ中火にかけヘラで5~6分練る。
- ヘラで線がかけるくらいになったら火からおろし、ネギを加え混ぜる。
- ナスはヘタを切り落とし、縦半分に切り、皮に斜めに切り目を入れて半分の長さに切る。
- 油を中温に熱しナスを揚げ、油を切って器に盛りつけ、②をかけて仕上げる。

食べてみんかえ

相性の良い味噌を使ったナス料理

前会長西崎正子さん(78)。「今回のレシピは、ナスと相性の良い味噌を使用した一品です。揚げナスは彩りも美しく食欲がでます」と紹介してくれるのは、中芸地区農漁村女性グループ研究会の

出荷量が全国一の、安芸地区を代表する野菜であるナス。その中で冬春ナスは十月下旬から六月末頃まで収穫しています。

ナスは機能性表示食品に登録されていて、加熱することで高血圧改善効果があるとされています。

1日2本(約100グラム)を食べると、ナスに含まれるコリニンエステルが作用して効果があるとのことです。



▲中芸地区農漁村女性グループ研究会役員の皆さん
(前列中央が西崎さん)



先代から引き継いだブドウ栽培は、2011年より化学農薬を使わない微生物を含む自然のバイオサイクルを利用した無農薬栽培に取り組んでいます。そのため、ブドウ本来の自然の味をお楽しみいただけます。

農業を次の世代に残すため、もつと夢のあることに取り組みたいと考え、2017年に高知県初となるワイナリーを設立しました。翌年の秋から年間千本ほどワインを醸造しています。果実感を感じられる白、ロゼが主流ですが、軽くて飲みやすい赤ワインも好評です。



土佐町
やまなか としお
中山 敏雄さん(53)



あなたの自慢を募集中!!

ワンちゃん、ネコちゃんやお宝などなんでもOKです!あなたの自慢を紹介しませんか?ご紹介いただける方は、本所の広報担当者(☎088-856-6550 メールアドレスkouhou@nosai-kochi.or.jp)までご連絡ください。職員が取材にお伺いします。

NOSAIクイズ??

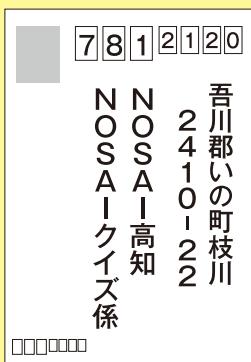
四万十市『農園マルシェやまみずき』より、自社で製造している活性剤“フミンゲン”を使用して栽培したお米や、自家栽培・加工のしうがパウダー等、農薬・化学肥料不使用の「農園女子の安心野菜の加工品セット」をクイズ正解者の中から10名にプレゼント。ふるってご応募ください。



「農園マルシェやまみずき」
住所 四万十市名鹿432-2
TEL 0880-36-2227

問題

建物共済に付加することのできる小損害実損てん補特約は○○万円までの損害を満額カバーします。○○に入る数字は何でしょう?(ヒント6ページ)



- ①クイズの答え
- ②郵便番号・住所
- ③氏名
- ④年齢
- ⑤電話番号
- ⑥NOSAI、広報紙への感想や意見
- ⑦身近な情報

【応募方法・宛先】

左記のとおり、もしくは
下記 QR コードを使用してメールにてご応募ください。

【応募締め切り】

令和4年1月27日(木) 当日消印有効



※応募によって得られた個人情報は、賞品の発送以外の目的には使用しません。

※当選者は「NOSAI 高知」第32号で発表いたします。

※ご応募はお1人さま1回限りとさせていただきます
(複数回のご応募は無効となります)。

No.30 クイズ 当選者発表

上田 春日(梼原町) 森岡 節子(室戸市) 三本 秀美(津野町) 矢野 真也(三原村)
三宮 忠子(佐川町) 武藤 快喜(土佐清水市) 前田 かな(高知市) 大坪 麻史(安芸市)
門田 悅子(香南市) 角田 美和(南国市)

「フィナンシェ(8個セット)」をお送りしました。

笑顔で農業

佐川町
よこばたけ ひろゆき
横畠 宏之さん(36)
まみ 真美さん(37)



▲「おいしいと言ってくれる人がいるのがうれしい」と語る横畠さん夫妻

農家の声

組合広報紙にたくさんのご意見・感想をいただきありがとうございます。一部を紹介します。

◇大豊町梶ヶ森キャンプ場の写真は素晴らしいものでした。

(大豊町・90歳・男性)

◇いろんな分野の広告が入つていていつも見させていただいています！

(香南市・19歳・女性)

◇紙面を通して様々な人が紹介されているのが良いです。若い人・高齢者・男女問わず頑張っている人を知ると自分に元気がもらえます。

(津野町・68歳・男性)

◇新人職員紹介のコーナーでの写真が微笑ましくていい感じですね。

(四十町・62歳・女性)

◇デーツは食べたことないけど、ブリスボールにしたらとてもおいしそうですね。簡単そうなので作つてみたいと思いました。

(佐川町・54歳・男性)

◇キャンプ場の紹介、下見に行つてみた

いと思いました。

(室戸市・67歳・女性)

佐川町のおいしいイチゴを広めたい
「栽培には手間がかかりますが、佐川町のおいしいイチゴを皆さんにもっと広めていきたいです」と話すのは、甘味と酸味のバランスのとれたイチゴ「ゆめのか」を、妻の真美さんと共に、21歳のハウスで栽培している宏之さん。父のイチゴ栽培を小さい頃から手伝っていて、その頃から自分が後を継ごうと思っていたという宏之さん。現在は、姉も別世帯でイチゴを作つていて、父と合わせて3世帯でイチゴを栽培しています。

これまで土耕栽培でイチゴを育てていましたが、管理と収穫のしやすさから、昨年から2つあるハウスのうち、広いハウスを高設栽培に切り替えたところ。初年度は不慣れなこともあります。大変でしたが、今年は順調に育つているそうです。

宏之さんは「何かあつたときのお守りとして、園芸施設共済と収入保険に加入しています。台風の被害を何度か受けたこともあります」と話します。

真美さんも「3人の娘がパックをテープで止める作業なども手伝ってくれるので、家族でやつていく楽しさがあります。子育てもあり忙しいですが、メリハリをつけて楽しく農業を続けていきたいです」と笑顔で話してくれました。